

ROTARY INTERNATIONAL
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 365

KIYOSHI HORIUCHI

KYOTO Y.M.C.A.
SANJO YANAGINOBANBA,
KYOTO, JAPAN



NO. 14 (June 30, 1965)

ガバナー月信 第14信 (昭和40年6月30日)

第365区ロータリークラブ
会長並に幹事殿

国際ロータリー第365区ガバナー
堀内清

退任のごあいさつ

Final Greetings

会長並に幹事の皆様にガバナー月信の最後版第14号をお送り申します。ロータリー年度最後の日、お互にこの一年間は随分と多忙な日々を過ごしつつ、ロータリーのために体も心も捧げて友愛と奉仕に努力した事でありました。先輩ガバナーのよきご指導により大過もなくまた健康に恵まれて任務を遂行させて頂いた事を心から感謝致します。これも全く皆様の御協力と御支援の賜と深謝致します。

この一年間の任務中、最も精神力と体力をつかいましたのは地区内69クラブの公式訪問であり、昨年8月の暑い頃から冬期にいたり、さらに本年3月末まで、年末年始の一ヵ月を除いての7ヵ月殆ど毎日のごとく訪問をつづけたのでありました。ことにその間8ヵ所においてインター・シター・ゼネラル・フォーラムを開催し、全く連日の活動で相当に苦勞を重ねたのでありました。然しいづれのクラブをお訪ねしても常にロータリー精神の友愛

と奉仕の心でお迎え頂き、その感激に旅の疲れも忘れて楽しく過ごし得た事、また新しい多くの知己を得た事を心から感謝致します。この機会に御好意と御高配を頂いた皆様に厚くお礼申し上げます。

今年度新しく計画された地区研究会は京都と大阪の二ヵ所で開催され、ホストクラブの準備等全く最高であり、所期の目的を十分に達し得られた事は全く感謝でありました。

昨 year 大阪における地区大会は 2,000 余名の会員家族を迎えて誠に盛大に挙行され、如何にもロータリー大会らしい雰囲気のうち LIVE ROTARY の精神を全身にうけた楽しい大会であり、参加者一同に深い感銘と強い印象を与えた事、全く御同慶に存じます。

地区内会員数の増加は、月末現在の計算では 229 名、クラブ数の増加は 2 クラブであります。誠に残念ながら今年度内に新クラブ創立に着手する機会を失して申訳けない次第であり、心からお詫び申し上げます。

今年度内にガバナーの方針として心がけま

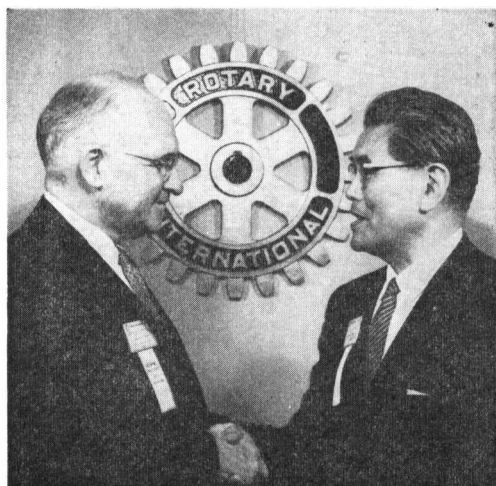
した事は、どうしたら例会をもっと楽しくする事が出来るか、の研究でありました。ロータリーは毎週例会をもつのであり、クラブを友愛と奉仕の精神に充満させるには、先づ例会を楽しくする事と確信したのであります。従って私は公式訪問の目標として、この点に重点をおきました。またロータリーの友の昨年9月号にも一文を發表したのであります。幸いこの事はその後相当一般的に反響がありましたと存じます。もしこれが日本のロータリー例会を少しでも楽しくする事に役立ち得たとすればこれに過ぎた幸はありません。

出席率に関しては我が365区は前年にひきつづいて、いつも大体平均約95%以上であり、国内国外を通じて No. 1 であると存じ、皆様の御努力に万腔の敬意と謝意を表します。

過去一年間京都YMCAに事務所を与えられ、日勤事務員山口浩子さんが多忙な事務万端を明確に処理して頂いた御苦勞に対し心から厚く御礼申します。

地区内の皆様、重ね重ねの御協力と御支援を深謝致しごあいさつ申します。

(ペッテンギル会長さん、10月の西日本連合地区大会でまたお逢いするのを楽しみにお待ちしております。それまでさようなら)



松原・枚岡 R.C. 合同チャーター伝達式 Joint Charter Presentation Ceremony of Matsubara & Hiraoka R.C.s

1964年10月27日付でR.I.へ加盟を承認された松原R.C.と1965年4月28日付で加盟承認された枚岡R.C.とは、去る6月20日に合同のチャーター伝達式を盛大に挙行されました。

会場は隣接の富田林市所在のPL教団大本庁が当てられ、伝達式は12時30分から新装の左脇殿で挙行されましたが、前日まで降り続いていて気遣われていた梅雨空も、この日は朝から雲が切れての好天に恵まれ、地区内外40クラブから400名を越えるロータリアンとその家族が参加されて盛会でありました。

式は、小島公平君(堺R.C. 松原設立の特別代表) 中田守雄君(大阪南R.C. 枚岡設立の特別代表)から、それぞれ設立の経過報告があつて後、堀内ガバナーから両クラブ会長にチャーターが伝達されました。

来賓祝辞、両新クラブ会長挨拶、新会員紹介等があつて式が終ると、余興(PL舞踊研究所の舞踊)観光と続き、午後4時半からは鍊成会館の大講堂で披露宴が開かれましたが、ここでは先づPL吹奏楽団の演奏を以て始まり、松原、枚岡両R.C.会員とその夫人・令嬢方の心こもった接待をうけ、最後には福引によって数々のおみやげを頂き「手に手つないで」を高らかに唱和、両R.C.の将来のご発展を祈って万才を三唱して散会しました。

5月分出席報告の訂正

枚岡R.C.は85.15%となり68位、京都西R.C.は96.72%となり30位へ降下、大阪R.C.は92.95%となり49位になりました。従つて6月分平均出席率は94.68%となります。